

令和6年度

京都府中学校総合体育大会

各専門部プログラム表紙・総括



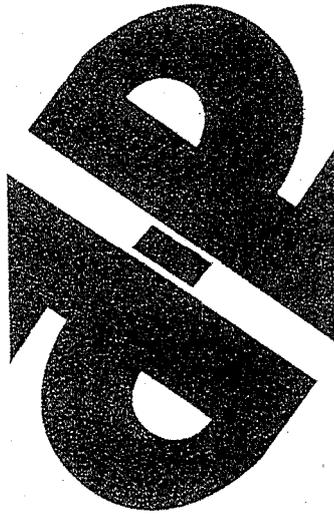
*Kyoto Junior High School Physical Culture Association*

京都府中学校体育連盟

～夏季種目～

- 1 軟式野球
- 2 ソフトボール
- 3 バレーボール
- 4 バスケットボール
- 5 ソフトテニス
- 6 卓球
- 7 水泳競技
- 8 陸上競技
- 9 柔道
- 10 剣道
- 11 相撲
- 12 サッカー
- 13 ハンドボール
- 14 バドミントン
- 15 体操競技・新体操
- 16 テニス
- 17 ホッケー

令和6年度  
第77回 京都府中学校総合体育大会  
軟式野球競技の部



主催 京都府中学校体育連盟  
京都府教育委員会  
亀岡市教育委員会  
南丹市教育委員会  
京丹波町教育委員会  
(公財)京都府スポーツ協会  
主管 丹波中学校体育連盟  
後援 京都府  
京都野球協会

大会使用球

**KENKO  
BALL**

ナガセケンコー株式会社 www.nagase-kenko.com



令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括	種目 ( 軟式野球 )	記入者 ( 三浦 輝嗣 )
○大会会場について		
口丹波圏内に野球場が少なく、亀岡運動公園についても狭いので会場の設定が困難だった。またボールが駐車場や道路にでる危険性があったため、イベント保険をかけたままだった。保険適応の事例はありませんでした。佛教大学園部キャンパス野球場についてはメイン球場として2日間使用させていた。設備面や広さについては十分なものだった。		
○大会・準備・競技運営について		
口丹波野球専門部だけでなく、各ブロックの先生方に審判に入っていた。審判の技能向上や近畿大会に向けたリハーサルとしても機能していた。人数の少ないブロックでの開催時は有効であることが分かった。ただ、大会運営に支障はなかったものの集合時間、打ち合わせ時間等の周知が不十分だった点があり反省している。またこの気候の中、審判の熱中症も考えられるので、審判の予備をあらかじめ決めておくべきだった。(熱中症での審判交代の事例はなかったが)		
○経費について		
佛教大学園部キャンパス野球場についてはメイン球場として2日間、無償で使用した為、予算に余裕が生まれた。十分な経費をいただきありがとうございます。		
○地域クラブ活動について		
野球は地域クラブの参入はありませんでした。		
○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について		
教師側の(審判含め)熱中症対策についても講じるべきだった。生徒に対してはデントの増設やインダールのインターバルの時間の増設、式典関係の時間短縮、表彰式前の健康観察などを行った。大会初日のダブルヘッダーの解消に向けては熱中症対策の面でも今後に向けた検討事項である。		
○改善・検討事項について		
熱中症対策に講じることで、大会運営の時間がどうしても予定よりも長くなってしまふ。今後、試合開始時間等は、これまでよりもゆとりを設けたりと設定する方がベターであると感じた。		
○大会を終えて		
多面で軟式野球の府大会をバックアップしていただきありがとうございました。大会当日、お見えになられた際しっかりと挨拶できず大変申し訳ありませんでした。		

※提出締め切り 8/23 厳守をお願いします。

# 令和6年度

## 第77回京都府中学校総合体育大会

～ソフトボールの部～



期日	令和6年7月29日(月)・30日(火) 予備日 31日(水)
会場	山城総合運動公園 第3・第4野球場
主催	京都府中学校体育連盟 京都府教育委員会 京都市教育委員会 宇治市教育委員会 (公財) 京都府スポーツ協会
主管	山城中学校体育連盟
後援	京都新聞

令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括	種目 ソフトボール	記入者 ( 尾上 翔太郎 )
○大会会場について 山城総合運動公園第3・4野球場を使わせていただき、中学生女子が2球場使うにはちょうど良い 広さでした。ただし、芝を痛めたいけないため、アップ等を行うために、第5野球場が必要となりま した。また、施設も前日にグラウンド整備を入念にしていたので、すばらしい環境で府総体を実施 することができました。		
○大会・準備・競技運営について 前日準備が日曜日であったため、他の競技団体の試合が入り、夕方からしかかきませんでした。そ のため、山城ブロックを中心に準備に多くの人たちに協力してもらいました。ありがとうございました。 大会当日の競技運営も京都府ソフトボール協会と連携を図り、審判等でお世話になりました。		
○経費について 予備日の会場費を含めて、準備していただきました。ありがとうございました。しかし、救護室の確 保のため会議室を取りましたが、その費用が思った以上にかかりました。そのため、会場費、設備使 用費、審判費、看護師費で予算を使い切り、予算を超えてしまいました。		
○地域クラブ活動について ソフトボール競技では地域クラブ活動の参加はありませんでした。また、現在ある地域クラブ活動 は次年度の府総体に参加する予定はないとのことでした。		
○熱中症の状況(発症・対応・対策・対応・検計事項)等について 大会初日が今シーズン一番暑い日でしたが、救護者がゼロでした。2日目の早朝に1人救護が必要な選手が いて、応急処置をするものの症状が改善されず、看護師の判断のもと救急搬送しました。これについては、疲 れの要素が大きかったです。7月末の気温の高さのため、審判員にも体調不良が出るなど非常に厳しいコン ディションでの試合でした。審判員の方々には、地区、ブロック、府と短期間に何試合も審判していただきまし た。短期間に集中した大会の開催に懸念を示されていきました。選手だけでなく、応援、競技役員(特に高 齢の審判員)にとって安心、安全な大会を考えたいかなければいけないと考えさせられました。		
○改善・検討事項について 府総体の大会日程が7月末になることについて、競技団体の全国大会(主にクラブチームが参加する)と日 程が重なるため、競技団体から日程を早められないかという問い合わせがありました。(ご教年同じ内容の要望 が来ています)各地区大会、ブロック大会、府総体と予選があることを説明するご理解を示してくれましたが、 日程を早められるでしょうかとのことでした。次年度は日程を早めたいと考えています。 また、府内専門委員が少ないことから協会審判員に審判をお願いしていますが、協会の審判員の立場から すると、土日の方が人員を確保しやすいため、土日に行ってほしいとのことでした。		
○大会を終えて 準備から大会実施、また大会後の処理について、地元中体連の皆さん、府中体連事務局、また府中体連 役員の方々に大変お世話になりました。また、山城ブロック中体連専門委員、そして府内専門委員に協力 していただき、無事終了できました。大会観察、激励にもたくさんの方に来ていただきました。熱中症対策を 含めて、「選手ファースト」の良い大会になりました。ありがとうございました。		

※提出締め切り 8/23 厳守でお願いします。

令和6年度

# 第77回京都府中学校総合体育大会

## バレーボールの部



日時：令和6年7月28日(日) 29日(月)

〔第1日〕 競技開始 グループ戦 午前9時30分

〔第2日〕 競技開始 男女決勝トーナメント 午前9時30分

会場：亀岡運動公園 体育館

主催：京都府中学校体育連盟

京都府教育委員会

京都市教育委員会

亀岡市教育委員会

(公財) 京都府スポーツ協会

主管：口丹波中学校体育連盟

後援：京都新聞

京都府ヤングクラブ連盟



### 令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括

種目 (バレーボール)  
記入者 (辻 泰之)

#### ○大会会場について

- ・亀岡市外であっても、本数は多くないが、公共交通機関(電車+バス)で来ることができ、駐車場が広く、役員や各チームの台数を制限することなく実施できた。
- ・冷房がしっかりときくので、熱中症の予防ができた。
- ・体育館が火曜日休館なので、大会の日程の候補が限られた。
- ・役員室として使える場所が少ないので、フロアの端の方に本部席を並べた。
- ・トレーニングルームや市民ホールなど、一般に解放されている場所があり、大会と関係のない人の出入りがあった。
- ・工事中の場所があり、一部立入禁止場所があり、スペースが限られていた。

#### ○大会・準備・競技運営について

- ・地元の中学生に補助役員を依頼すると、生徒の輸送や控室などが出てくるが、出場校の選手で行うことで解決した。
- ・ブロック大会が26日に終わるブロックがあり、各チームのデータ提出や大会前日や前々日準備などのスケジュールがタイトだった。
- ・日、月開催なので、役員の先生によっては、土、日を含む連続の勤務になった。
- ・日丹ブロックでの開催であるが、他ブロックの先生方の協力もあり、スムーズに運営ができた。

#### ○経費について

今回は前日の会場準備を実施せず、当日の早朝入館8:00前とし、試合開始時刻を従来より10分程度ずらすことで解決したが、早朝入館(8:00)に入館できない施設となるとその分の経費が苦しくなる。

#### ○地域クラブ活動について

クラブチームと中学校部活動両方に所属する選手については、府予選から出場するチームをそれぞれのチームで確認していただき、トータルなく大会を進めることができた。(登録時点では2重登録があったが、事前に各校・チームに確認することができ事なきを得た。)

クラブ連盟からも大会役員として、運営に参加してもらうことができた。

#### ○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について

- ・冷房がしっかりときくので、熱中症の対策はなくなった。
- ・各セット、13点でWTO(給水タイム)を設定し、積極的に水分補給をさせた。

#### ○改善・検討事項について

- ・亀岡運動公園体育館に来るための公共交通機関があまりないので、亀岡駅からバスが満車に近い状態だったようである。今後、場合によっては乗り換え時間が増えた、などのことが起きる可能性がある。
- ・小体育館では、スペースの関係で音がよく響いていた。チームによっては太鼓などを用いて、応援をしていたが、耳が痛いように感じた。近い距離での会話もできないほどだったので、何らかの制限について、検討する必要がある。

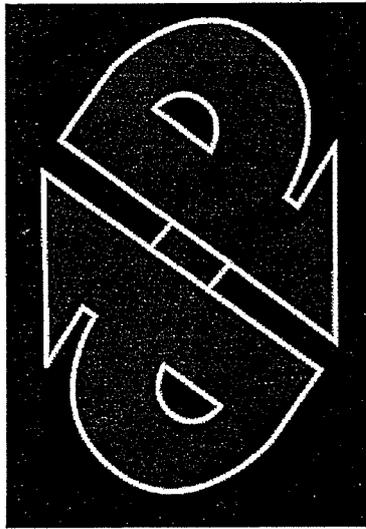
#### ○大会を終えて

毎年の事だが、日程が非常にタイトであり、今回は施設の関係で28/29開催となったため、いつも以上に厳しい日程となった。そんな中、口丹波ブロックの先生方の準備や運営面で多くの先生に協力をしてもらい、他ブロック他カテゴリーからの役員もたくさん協力してもらい、トータル無く無事に大会を終えることが出来た。今後も京都府全体でバレーボールを支えて行けるように各ブロック・カテゴリー力を合わせて取り組んでいきたい。

※提出締め切り 8/23 厳守をお願いします。

令和6年度

# 第77回 京都府中学校総合体育大会 バスケットボール競技の部



日時	令和6年7月29日(月)・30日(火)
	[29日] 開会式 9:30
	競技開始 10:30
	[30日] 競技開始 10:00
会場	山城総合運動公園体育館
主催	京都府中学校体育連盟 京都府教育委員会 宇治市教育委員会 (公財)京都府スポーツ協会
主管	山城地方中学校体育連盟
後援	京都新聞

令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括 種目 (バスケットボール) 記入者 (上村 武志)
○大会場について 山城総合運動公園体育館は大きな体育館で、観客席にも余裕があった。
○大会・準備・競技運営について 前日準備については他競技の試合後の準備となったので、特に山城地区の役員の方々には負担をかけてしまうことになった。
○経費について 前日準備にかかる費用については必要なもので申請できるようになればありがたいです。また、予備日についても公営の体育館を使おうと思えば、予備日としての利用がなくても料金は発生するので、このあたりの経費についても今後どうするか考える必要性を感じました。
○地域クラブ活動について バスケットは参加なし。
○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について 屋内競技ということもあり熱中症の発症はなかった。
○改善・検討事項について ガイドラインによる部活動の制限、教員の働き方改革などが言われる中で大会を運営していくことの難しさを感じました。これまで大会運営を経験されていた先生方が管理職になっておられたり専門委員も代替わりが進む中で、運営に協力してくれる先生方も以前に比べると少なくなっているように感じています。そうなるとう一部の先生方にも負担がかかるので、どのように仕事を分担するか協力を仰ぐのかという工夫がより一層必要になると考えています。
○大会を終えて 大会自体は点差もわずかな白熱した好ゲームが多かったが、やはり男女ともに私学である京都精華学園の圧勝に終わっている。公立校との競技力の差が歴然としている。時代の流れとはいえ複雑な感情を抱く先生方も多かったです。

※提出締め切り 8/23 厳守をお願いします。

令和6年度

# 第77回 京都府中学校総合体育大会

## ソフトテニスの部



京都府中学校体育連盟

令和6年 7月29日(月) 団体戦  
 7月30日(火) 個人戦

[ 予備日 7月31日(水) ]

会場：山城総合運動公園テニスコート  
 (太陽が丘)

主催 京都府中学校体育連盟  
 京都府教育委員会  
 京都市教育委員会  
 宇治市教育委員会  
 (公財) 京都府スポーツ協会

主管 山城地方中学校体育連盟

後援 京都新聞

令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括	種目 (ソフトテニス)	記入者 (上田 竜次)
○大会会場について 山城総合運動公園テニスコート 18面中の10面を使用。コート確保時の不手際で7/29は13～16番の屋根付きコートが確保できなかつたが、熱中症予防の観点からは屋根付きコートがある方が助かる。コート横に空調設備のあるクラブハウス(1Fに2部屋、2Fに1部屋)があり、保健室や式典準備などに活用でき便利である。コート周辺に日陰がほとんどないのが難点であり、テントを建てるとして対応している。 また、総合運動公園であるため、駐車場の心配をする必要がないことが、運営面では大変助かる。		
○大会・準備・競技運営について ・7/29, 1日目(団体戦)、7/30, 2日目(個人戦)とも予定通り実施できた。 ・準備や競技運営については山城地区顧問の先生方や丹後・中丹・口丹波・京都市の各専門委員長にお世話になり、大会を行うことができた。 ・審判は、一部を教師による審判で行ったが、できる限り生徒による敗者審判とし、教師によるコート主任を付ける形で行った。		
○経費について ・R5年度から、屋外競技の雨天予備日会場として人工芝コートを確保していただきました、ありがとうございました。予算内での、最低限必要な費用の支払いが可能な大会運営になっていると思われま		
○地域クラブ活動について ・男子1チーム(メンバー4人)の登録があり、団体1チーム、個人1ペアが出場した。 ・京都のソフトテニスは細則で「在籍校にソフトテニス部がある場合は中学校部活動からの出場」すること定めており、今後この方向でいきたい。 ・最小予選から無く京都府大会からの出場する方式については、この方式がありがたい。各市町などの予選を行う顧問の先生方の負担が無い方がいいと考える。また、最小予選を地域クラブ活動が出場したために勝たれない学校がでてくることを考えると、こちらの方式の方がよい。 ・やはり「中学校体育大会」に中学校の部活動以外から出場することに、多くの顧問が違和感を抱いている。中体連専門委員長としても、灼熱の中の大会役員をお願いする立場にあり、部活以外の生徒のお世話をお願いするのは筋違いであると感じながら役員をお願いしている。「中学校体育大会」であるから中学校の先生方が無理してお世話をしていたらいいと思ってしまう。		
○熱中症の状況(発症・対策・対応、検討事項)等について ・熱中症対策として、ソフトテニスのヒートラール適用、試合間の十分なインターバル確保、給水タイムの増加、リストシャワーの設置、などを行った。 ・1日目は軽い体調不良者が数名いた(看護師対応)が、2日目は曇り空の為、体調不良者は0であった。 ・看護師さんの配置は太変ありがたい。		
○改善・検討事項について ・個人戦の出場枠の数を再検討できないかと考えています。 (例えば男子部員数が、山城の方が京都市より多いけれども、出場数は山城6、京都市12)		
○大会を終えて ・団体戦、ベスト4による決勝リーグ方式は熱中症対策もあり、今年度からとりやめた。近畿3枠のときは3位同士で近畿出場校決定戦を行い、近畿2枠のときは、優勝・準優勝校が出場する。 ・山城・京都府の各中体連・教育委員会の皆様にあらためてお礼申しあげます。お世話になりました。		

※提出締め切り 8/23 厳守をお願いします。

京都府中学校総合体育大会

卓球の部



日時	令和6年7月29日(月)	30日(火)
	29日(月)	30日(火)
	9時00分	9時00分
	10時00分	9時00分
	9時00分	10時00分
	10時00分	10時00分

会場 島津アリーナ京都

主催 京都府中学校体育連盟  
京都府教育委員会  
京都市教育委員会  
(公財)京都府スポーツ協会

後援 京都新聞

主管 京都市中学校体育連盟

↓結果速報↓



令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括	種目 (卓球)	記入者 (石村 浩一)
○大会場について 島津アリーナ京都を使用させていただき、申し分ない環境の中で大会運営ができた。近畿大会も島津アリーナ京都を使用するため、近畿大会を見据えて計画、運営を進めた。		
○大会・準備・競技運営について 京都市開催ではあったが、近畿大会を見据え、京都市以外のブロックからも協力を得られた。大会当日朝のみの準備での開催も考えたが、8時45分役員入場、9時開場ということもあり、前日か準備を行った。前日準備の予算は卓球協会から支援していただいた。予算の関係上、予備日に公共の体育館を押さえることができないため、予備日は山科中学校で体育館を押さえていただいた。		
○経費について 熱中症予防の観点から大会中は準備、片づけを含め常時クーラーを使用したことにより、当日の使用料がかかりかかった。足りなかった経費は卓球協会から支援していただいた。近畿大会をみずえて府下大会を開催したことで、例年の府下大会よりも多くの予算がかかった。		
○地域クラブ活動について 昨年は2チームの参加であったが、今年は5チームに増えた。個人戦のみの出場で、府総体への出場枠は男女それぞれ8名であったが、男子6名、女子4名での参加となった。		
○熱中症の状況(発症・対策・対応・検診事項)等について クーラーを常時使用したこともあり、熱中症等の体調不良者は出なかった。		
○改善・検診事項について 予算を気にすることなくクーラーが使用できるように予算の拡大を希望します。また前日準備や予備日についても予算を出していただけたと余裕をもって準備・運営ができたと思います。例年用意していた経口補水液ですが、空調のきく体育館では熱中症はほぼないので、ホカリスエント等のスポーツドリンクの方が利用価値が高いと思います。		
○大会を終えて 近畿大会の開催をみずえて、同じ会場で府総体を開催できたことはとても良かった。府総体で気づけた反省点を生かし、近畿大会の運営へつなげられたと思います。		

※提出締め切り 8/23 厳守でお願いします。

令和6年度

第77回 京都府中学校総合体育大会 水泳競技の部

兼

第64回 全国中学校水泳競技大会 京都府予選会

兼

第73回 近畿中学校総合体育大会 水泳競技の部

第76回 近畿中学校選手権 水泳競技大会

京都府予選会

# プログラム

日時 令和6年7月25日(木) 午前9時00分～午後4時30分

令和6年7月26日(金) 午前9時00分～午後4時30分

会場 西京極総合運動公園 京都アクアリーナ

主催 京都府中学校体育連盟

京都府教育委員会

京都市教育委員会

(公財) 京都府スポーツ協会

主管 京都市中学校体育連盟

一般社団法人京都水泳協会

後援 京都新聞

令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括

種目 (水泳競技)

記入者 (小西 太二)

## ○大会会場について

京都アクアリーナを使用させていただいただけのように、天候に左右されず大会が運営できるように感謝しています。室内プールは、気温・水温や選手の待機場所の環境が素晴らしく競技成績も良好です。何より選手の熱中症などの危険性が低くなるのが最大の長所ですが、空調設備の故障により、3階スタンド席が大変暑くなり、スポーツクーラーでは追い付かない状況です。選手は2階スタンド席を控え場所にして、来年度もアクアリーナを使用させていただきたいです。

## ○大会・準備・競技運営について

大会前日の準備や後片付けについてはアクアリーナの職員の方々、専門委員の先生の協力により進めることができました。競技は予定通り進行することができました。水泳競技では多くの競技役員が必要となります。水泳部が無い個人参加の中学校では、保護者(引率外部指導者)やまったく専門でない教員が競技役員となります。選手のけがや体調不良は、ありませんでした。看護師の方のおかげで、安心して競技進行ができました。選手と観戦保護者はフロアを分けて、選手の安全を確保しました。保護者引率の方にはIDを付けていただき、観戦保護者は3階のみの観戦にしました。

## ○経費について

アクアリーナの管理会社より使用料改訂の通知があり、値段が上がりました。また、会場警備に民間の警備会社をお願いしていますが、こちらも値段が上がりました。この2つで予算を超えてしまいましたが、工夫して運営を行っていきたいです。来年度も使用料が高い休日を選んで、平日開催で行いたいです。また、飛込競技の方は大隈プールが改修工事の為、アクアリーナを使用しての実施になり、経費は別になりますが、今後は競泳、飛込競技の両方の予算を計画していきたいです。

## ○地域クラブ活動について

今年度の申請は、2チームはありましたが、スイミングスクールの人手不足により1チーム欠場し、1チームのみが参加となりました。この時期はスイミングスクールは夏講習を行っていますので、人員を割いての参加は非常に難しく、学校に引率をお願いしたいのが現状です。学校も部として水泳部がなく、顧問がない現状で、人員を割いての参加は非常に難しく、保護者に引率をお願いするケースが増えるかと思われれます。

## ○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について

室内プールで空調設備がありますが、一部故障中で暑い状況が続いています。今年度はスケートの時期に使用している暗幕をそのまま設置して、日差し対策を行った結果、昨年度よりは気温の上昇は防げたと思います。

## ○改善・検討事項について

京都市では市内の大会がありますが、京都市ブロック以外では競技人口も部活動も少なく、一部ブロックで大会が開かれている他は予選会開催はまだまだ困難です。競技人口を増やす工夫をしていきたいと思えます。京都から飛込競技の参加選手が出てきてきたので、飛込競技の大会予算をお願いしたいです。

## ○大会を終えて

競技の進行は非常にスムーズで、大きなトラブルもなく大会を終えることができました。また、大会新記録が2種目、京都中学生新記録が2種目、全国大会に競泳で19名出場します。近畿大会、全国大会での京都の選手が活躍することを祈っています。ご協力ありがとうございました。

※提出締め切り 8/23 厳守でお願いします。

# 第 77 回 京都府中学校総合体育大会

陸上競技の部  
兼 第79回国民体育大会第四次選考会  
第51回全国大会標準突破指定大会

2024年7月27・28日

## 西京極総合運動公園たけびしスタジアム京都

競技会コード 24263002  
競技場コード 261010

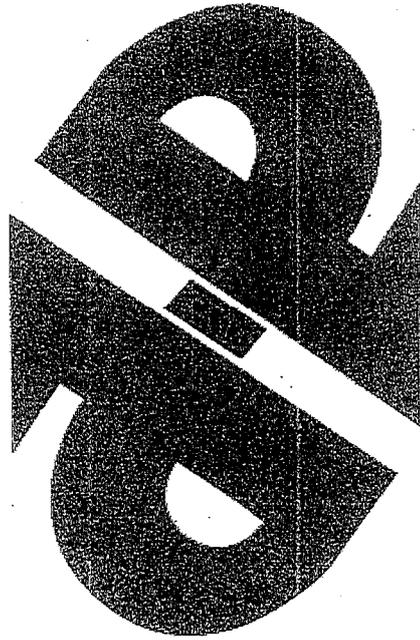
主催 京都府中学校体育連盟  
京都府教育委員会  
京都府教育委員会  
一般財団法人京都府陸上競技協会  
公益財団法人京都府スポーツ協会  
京都府中学校体育連盟  
京都府新 聞  
主管 後援

令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括	
種目	( 陸上競技 )
記入者	( 貝畑 四朗 )
○大会会場について	
<p>日は37度近くまで気温が上がりました。西京極は、山崎や丹波と違い、スタンド内に日陰が多くあり、避難できる場所があります。競技場周辺は場所とり禁止でしたが、施設側のご厚意で競技場周辺の木陰を熱中症対策の避難場所として使用することも認めて頂き、出場選手がそこを活用することもできました。来年度も熱中症対策の徹底を考えたいと思います。</p>	
○大会・準備・競技運営について	
<p>・熱中症対策に関わる啓発や対策の準備などに時間がかかりました。各競技場所でのテント設置や会場準備がそれにあたります。また、怪我等がありました。派遣して頂いた看護師の適切な処置をして頂き非常に助かりました。</p>	
○経費について	
<p>会場費、熱中症対策費等、多くの予算を頂きありがとうございます。今回、役員に最低限必要なプログラムへの発注を行いました。ありがとうございました。役員の協力費に関してはより多くの審判員に協力していただく必要がありますので、来年度協力していただく京都陸上競技協会の審判員への謝礼増額の検討をお願いできればと思います。</p>	
○地域クラブ活動について	
<p>2つのクラブチームからの出場がありました。クラブチームの方にも審判をしていただき協力していただきました。今後も相互に支えあえるような関係を築いていくことを望みます。</p>	
○熱中症の状況(発症・対応・検討事項)等について	
<p>熱中症対策として経口補水液等を準備、会場のすべてのアメントを活用、昼休みの導入をしました。熱中症として対応することがなく、生徒、顧問、審判などすべての方にとって周知していたのもよかったです。</p>	
○改善・検討事項について	
<p>顧問の数が減ってきている中、京都陸上競技協会の審判員の協力なしには大会が成立しないのが現状です。協会の審判員への十分な謝礼を準備するべきかと考えます。協会主催の試合では審判員は交通費・謝礼込みで1日2000円を支給されています。1日の開催に50名ほど協力いただかなければならぬ状況のため2000円×50名＝1日10万円、2日で20万円の予算が望ましいです。ご検討宜しくお願い致します。</p>	
○大会を終えて	
<p>事前準備も含めて、様々な場面でご支援、提案を頂きありがとうございます。無事に大会を終えることができました。今後ともよろしくお願ひ致します。</p>	

※提出締め切り 8/23 厳守でお願いします。

# 令和6年度 京都府中学校総合体育大会

## 柔道競技の部



*Kyoto Junior High School Physical Culture Association*

- 1 日 時 令和6年7月29日(月) ~ 30日(火)
- 2 会 場 京都市武道センター
- 3 主 催 京都府中学校体育連盟、京都府教育委員会、京都市教育委員会、公財京都府スポーツ協会
- 4 主 管 京都市中学校体育連盟
- 5 後 援 京都新聞

令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括 種目 柔道 記入者 中村 利之
○大会会場について
空調の効いた会場で熱中症の心配なく大会運営できた。
○大会・準備・競技運営について
特になし
○経費について
武道センターの利用料金が値上がりしている為、会場利用料と医師・看護師の費用で予算をオーバーしてしまう。特にエアコン料金が非常に高い。
○地域クラブ活動について
中体連の大会運営を理解されておらず、体重計測の際に地域クラブの監督と役員でトラブルになった。中体連の大会に参加される以上は、中体連の大会運営の方針に則って参加してもらいたい。
○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について
特になし
○改善・検討事項について
京都府の柔道専門部は、京都市ブロック以外のブロックに専門の先生がほぼおられず数名先生方で各ブロック大会を運営されています。このままでは京都市以外のブロックではブロック大会の運営が厳しい。
○大会を終えて
特になし

※提出締め切り 8/23 厳守をお願いします。

令和6年度  
第77回 京都府中学校総合体育大会  
剣道の部



主催  
京都府中学校体育連盟  
京都府教育委員会  
京都市教育委員会  
(公財) 京都府スポーツ協会  
京都市中学校体育連盟  
京都新聞  
京都市武道センター  
令和6年7月27日(土)

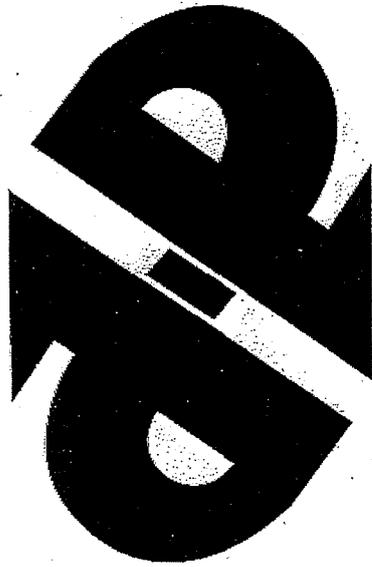
主管  
後援  
会場  
日時

令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括 種目 ( 剣道 ) 記入者 ( 山中 洋亮 )
○大会会場について 例年通り京都市武道センターで実施。駐車場が有料で台数も少ないため、役員でも停められないことがある。 大会中冷房がついていたが、2階観覧席から外にできる扉が開放されており、冷気が外へ出て競技場内が暑くなるがあった。
○大会・準備・競技運営について 今年度は近畿大会のプレ大会と位置付けて運営。いつもの準備+αが必要であったので、補助員生徒の配置が直前まで決まらなかった等の不備もあった。(近畿大会では概ね改善された。)
○経費について
○地域クラブ活動について 今年度から地域クラブ活動が本格的に参入。専門部主催の審判講習会にも参加してもらったので、大会の確認事項もある程度理解して来ている。しかし、こちらが当たり前のことと思っている事項でも細かく伝える必要がある。
○熱中症の状況(発症・対応・対応・検討事項)等について 会場は冷房が効いていたが、OS-1を常備して対応。 熱中症ではないが、男子個人戦決勝リーグの途中で、一人の選手の腕がすり、試合の再開に時間がかかった。
○改善・検討事項について 例年剣道は1日開催だが、団体戦と個人戦の両方に出場し、両方で決勝に進出する選手の負担が大い。今大会でも、団体で決勝に進出し、午後の個人戦の決勝リーグにも進出した選手が、決勝リーグの途中で腕がすり、自力で面を付けられなくなった。本部から試合の順序を変更して少しでも休憩の時間を設けようという提案したが、監督から「試合順序を変えることでその後の戦い方が変わり不平等になるのでは」との懸念があり、申し出がなかった。個人戦のみに出場している選手との体力消耗の差が激しいので、これこそ不公平感があるのではないかとと思う。今すぐには無理だが、2日にかけて行うことも検討していただきたい。
○大会を終えて

※提出締め切り 8/23 厳守をお願いします。

令和6年度

# 第77回 京都市府中学校総合体育大会 相撲の部



主催 京都市府中学校体育連盟

京都市教育委員会

京都市教育委員会

(公財) 京都府スポーツ協会

主管 京都市府中学校体育連盟

後援 京都新聞

令和6年度 第77回京都市府中学校総合体育大会 総括 種目 ( 相撲 ) 記入者 ( 水主川祐平 )
○大会会場について
いつも通りの規模で行うことができました。
○大会・準備・競技運営について
平日にもかかわらず、京都市府相撲連盟の方の補助のもと、運営することができました。
○経費について
問題はありませんでした。予算を頂きありがとうございました。
○地域クラブ活動について
今年度の参加はなかった。
○熱中症の状況(発症・対策・対応・検診事項)等について
水分補給の促し、経口補水液やスポーツドリンクの使用によって対処の準備を行った
○改善・検診事項について
特にありません。
○大会を終えて
熱中症の危険性はあったものの、発症もせず無事終了することができました。

※提出締め切り 8/23 厳守でお願いします。

# 令和6年度 京都府中学校総合体育大会 第77回 京都府中学校総合体育大会 サッカーの部



**日 時** 令和6年 7月 27日(土)・28日(日)・29日(月) (予備日:30日(火))  
**開会式** 午前 9時 20分 下鳥羽公園球技場  
**競技開始** 午前 9時 30分 下鳥羽公園球技場  
**場 場** たけびしスタジアム京都 兼寺ハウジングフィールド  
 下鳥羽公園球技場 SPS ロジコム吉祥院公園球技場  
**主 催** 京都府中学校体育連盟  
 京都府教育委員会  
 京都市教育委員会  
 (公財) 京都府スポーツ協会  
**主 管** 京都市中学校体育連盟  
**後 援** 京都新聞  
 一般社団法人 京都府サッカー協会

令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括 種目 ( サッカー ) 記入者 ( 中野 健司 )
○大会会場について クラブチームの参加する可能性を残して会場を取っていたので、最終的に使わなくなる判断が遅くなり、各方面に迷惑をかけてしまった。 会場自体は、たけびしスタジアムを利用できることは、子どもたちの憧れの場所として、とてもありがたい。
○大会・準備・競技運営について 今年は、近畿大会の運営に備えて、多数のスタッフに運営協力を仰いだ。まず、人がいなければより良いサポートが難しいことを感じた。また、その人を確保するために運営資金を捻出していく力を、専門部としても持つ必要性がある。 また、大会会期については、これまでは夏季休業の中ということで日付を優先にした試合日程を計画していたが、これだけ働き方改革など叫ばれる中で曜日を意識した大会会期の設定を考えたのもよいのではないかとと思う。
○経費について 会場費・看護師費で、ほぼ終わってしまう。毎年、京都府大会では役員費を充てられずにいる。他府県の専門部も参考にしながら、運営資金の調達についてはしっかりと考えていきたいし、中体連全体としても考えないといけない。善意だけでは、厳しい部分がたくさん大きくなっている。
○地域クラブ活動について サッカーは、地域クラブチームの参加がなかったが、少しずつ参加しそうな地域が出てきている。府大会の運営については、出る予定で計画していたが結局必要なかった。競技によっては、出場があってもなくても会場数に変更なしでもいいのかもしれないが、サッカーはそうはいかない。今年も、会場費・看護師費で無駄な出費してしまった。地域クラブが地区大会から出場すれば、出場数が増減することなく予定通りに開催できる。やはり、各競技の実情に合わせて、どこから出場するのかが変えるべきだ！
○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について 勝上がりのチームについては、普段から暑い中でトレーニングを積んでいるので、選手・スタッフ共に問題なかった。体調不良気味の中で出場した選手については、暑さと相まってしんどさを訴えることがあったが、症状は風邪症状であり、しっかりと復旧することができた。
○改善・検討事項について 検討していた方がいい事項は、上記「地域クラブ活動」について検討することのほうが、妥当性がある点である。 どの段階から大会に出場できるかは、専門部によって検討することのほうが、妥当性がある点である。 あと、各ブロックから出場するチーム数についても再検討してもよいかもいれない。例えば、クラブチームが地区から出るとして、丹後1、京都市3、山城2、開権地0とすれば、最終的に8チームでの開催となり、勝上がりの組み合わせとしてもスツキリすることになる。)
○大会を終えて 各専門部は、それぞれの視点で意見を出すので取りまとめめるのは本当は大変だと思います。その中でも大会をサポートしていただいていた方にありがとうございます。変わりつつある中体連の枠組みの中で、どの環境の子どもスポーツを頑張っていけるような環境を作り続けられるように、変わるべきところを変えながら進んでいきたいと思えます。

※提出締め切り 8/23 厳守をお願いします。

令和6年度

第77回 京都府中学校総合体育大会実施要項

ハンドボールの部



主催 京都府中学校体育連盟

京都府教育委員会

京都市教育委員会

宇治市教育委員会

(公財) 京都府スポーツ協会

管 山城地方中学校体育連盟

後 京都新聞

日 令和6年7月27日(土)・28日(日)

会 山城総合運動公園体育館

令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括 種目 (ハンドボール) 記入者 (濱野 真成)
○大会会場について 外気温が高すぎたためか、空調の効きが悪く、試合中の生徒も、熱中症とまではいかないが、足をつる選手が多く見られた。また、倒れこんでシュートを打った際、コートに汗がつくため、モップ担当が頻繁にモップをかけることで、試合運営の妨げになった。
○大会・準備・競技運営について 近畿大会を控えているため、近畿大会と同様の場の設定を行い、実施した。
○経費について 予算的には、ボール購入などを考えると十分ではなかった。
○地域クラブ活動について クラブチームは、全国中学生ハンドボールクラブカップ2024に参加するため、今大会、中体連の京都府大会の出場はなかった。
○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について 試合後に数名しんどいと訴える生徒はでていた。その後、問題なく回復している。今大会はウォーミングアップ会場として、サブアリーナを借りることができたため、試合前の体力の消耗を避けることができた。
○改善・検討事項について ・空調の効きが悪い場合の、給水タイムの実施を検討する。 ・予備日として設定されているのが、中学校の体育館となったが、この時期に、空調設備のない体育館で大会を実施していいのか?生徒の安全面を優先した、施設選びが必要。
○大会を終えて 大きなけがもなく、無事大会を終えることができてよかった。

※提出締め切り 8/23 厳守をお願いします。

# 2024年（令和6年度） 第77回京都府中学校総合体育大会 バドミントンの部

《日時》 令和6年 7月29日（月） 男・女 団体戦  
 7月30日（火） 男・女 個人戦  
 （予備日） 7月31日（水） 洛星中学校  
 開場 午前9時30分

開会式 午前10時  
 競技開始 午前10時15分

《会場》 伏見公園体育館  
 《主催》 京都府中学校体育連盟  
 京都府教育委員会  
 京都市教育委員会  
 （公財）京都府スポーツ協会

《主管》 山城地方中学校体育連盟  
 《後援》 京都新聞

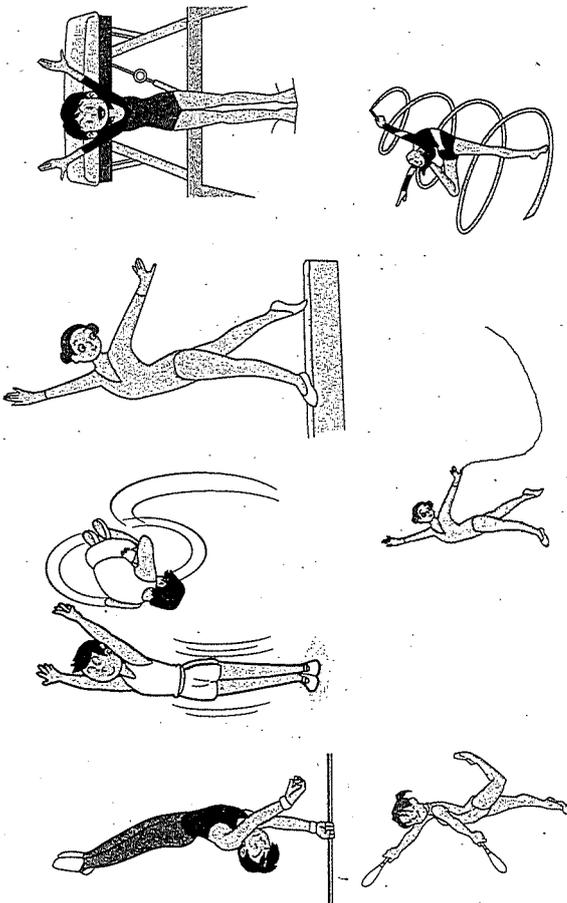


<p>令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括          バドミントン          種目 藤巻 寛久          記入者</p>
<p>○大会会場について</p> <p>初めて伏見港体育館で行った。コートは8面、クローラーあり、観客席も十分に、無事に終えることができた。ただし、クローラーがあまり効かず、アリーナ内は33度程度と少し暑く、熱中症も心配だった。</p>
<p>○大会・準備・競技運営について</p> <p>団体戦トーナメント、個人戦男子単、男子複、女子単、女子複をトーナメントで行っている。当日特に大きな問題もなく大会運営できたが、大会日程がとて忙しかったため、準備をする時間が短く、担当役員が夜遅くまで準備するなど、準備期間をもう少しとれるようにしてほしい。</p>
<p>○経費について</p> <p>会場代(クローラー)とシャトル代で費用は使い切ってしまう。シャトルの使用量を減らすことや体育館使用時間をへらす努力や工夫が必要。シャトル代は近々値上げする予定</p>
<p>○地域クラブ活動について</p> <p>こちらの理念に協力的なチームもあれば、やはり相容れない思想(ビジネス、勝利至上)部分もあり、運営上意見をいただくこともあった。生徒の審判のミスマッチンについてや大会運営における中体連独自のルールに対する指摘、地域に寄り当てられた予選の枠などについて、議論した。          またそういったチームが大会の上位を独占するなど、「中体連の大会」はそもそも何のためにやっているのか、その大会をなぜ私たちが仕事として運営しなければならぬのかなどを考えることにもつながった。また、前期枠の予選会も市での会議をお断りして、予選会を行い、運営役員も京都府専門院長と後専門院長とで行っている。その大会の費用や場所などについても検討していかなくてはならない。</p>
<p>○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について</p> <p>クローラーのある体育館ということもあり、特に体調不良者については報告はなかったが、勝ち上がった生徒は試合が続くことや、体力を消耗する試合も多くなるため、本部から観察して心配な場面は多かった。</p>
<p>○改善・検討事項について</p> <p>大会準備をする時間が少なく、今年はこの後の近畿の準備もあり、運営する側の業務が夜遅くなることも多く、厳しかった。府大会の前倒しなど、他府県と同じようなタイミングでやれるように工夫したいが、そのためには多くの市町の大会を前倒しする必要があるため、なかなか厳しい。          熱中症対策については引き続き、厳しい目で確認しながら運営したい。          地域スポーツからの枠をふやしてほしいと言われているが、全中の出場枠の削減や経費削減、大会時間削減などいわれていることを府大会ではどのように行っていくのか、京都府中体連としての方針をもとに専門部でも議論していく。</p>
<p>○大会を終えて</p> <p>大会に関わる先生方や中体連関係者のご助力もあり、無事に終えることができ、ほっとしている。日頃の努力や活動の成果を見せる場であったり、目標の場である府大会が持続的に運営できるようにしていく必要があると考えている。運営役員、費用、場所などいろいろ懸念することが多いが、それを超えて、教育的な意味のある大会、生徒の成長につながる大会に来年度もなるとよいと考える。</p>

※提出締め切り 8/23 厳守をお願いします。

# 第77回 京都府中学校総合体育大会

<体操競技・新体操>



期 日 令和6年7月28日・29日 (体操競技)

令和6年7月28日 (新体操)

会 場 向市民体育館 (体操競技)  
京都聖母学院中学校体育館 (新体操)

主 催 京都府中学校体育連盟  
京都府教育委員会  
京都市教育委員会  
向日市教育委員会  
(公財) 京都府スポーツ協会

主 管 京都市中学校体育連盟

後 援 京都新聞  
京都体操協会

## 令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括

種 目 体操・新体操  
記入者 専門委員長 竹野 理

### ○大会会場について

体操競技・新体操共に有観客で開催した。体操競技は、向市民体育館で、新体操は、京都聖母学院中学校で実施できた。毎年、京都府大会は京都ジュニア連盟主催の大会と連携して開催している。

### ○大会・準備・競技運営について

中丹ブロックの体験経験者が多数おり、今年から中丹ブロックの予選会を行った。クラブチームのムームーブ体操クラブに大変お世話になり、中丹の選手の順位を決めることができた。新体操は、昨年からルールの見直しが行われた。それに伴い、審判員の増員をしなければならなかった。

### ○経費について

本来であれば予算面を考えると向日市民体育館は高額で使用できないが、必要経費の大部分を京都ジュニア連盟に負担して頂き、冷房完備の中、大会運営が行えている。また、新体操についても、審判員など協会からの派遣依頼をしていただいている。

### ○地域クラブ活動について

京都府大会から、地域クラブ活動の団体参加を1チーム、個人参加を体操男子3名、体操女子3名、新体操2名を認める。という運営で体操・新体操については大きな混乱なく終えることができた。来年度以降の地域クラブ活動の参入については、市町ブロックからの参入なのか府大会からの参入なのか、しっかりと検討する必要がある。

### ○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について

体操競技・新体操共に、空調のきいた体育館で実施できてきているので、大きな問題はなかった。

### ○改善・検討事項について

中丹ブロックの選手選考について  
今年度、体操競技女子において、中丹ブロックの選手の選出について中丹ブロックの理事の先生が中心となり、ムームーブ体操クラブをお借りして予選会を行った。会場・審判団の招集などクラブチームに大変お世話になった。しかし、競技会を行うにしても、ゆかフロアーの器具がないため、安全に競技会を行うことが難しい。どのような形がベストなのか、今後も検討していく。

### ○大会を終えて

費用面などにおいて、京都体操協会や京都ジュニア連盟に多大な協力をしていただいた。専門部としては試合運営をする上で人員・経験ともに少ないため、その課題を少しでも改善しけるように努力していきたい。

※提出締め切り 8/23 厳守をお願いします。

第77回(令和6年度)京都市中学校総合体育大会  
(テニスの部)

日程

7月26日(金)・27日(土) 予備日:28日(日)

会場

7月26日(水)、27日(土):西院公園テニスコート  
7月28日(日) 予備日:[男子]立命館宇治中学校  
[女子]同志社国際中学校

主催

京都市中学校体育連盟  
京都市教育委員会  
京都市教育委員会  
宇治市教育委員会  
京田辺市教育委員会  
(公財)京都市スポーツ協会

主管

京都市中学校体育連盟

後援

京都新聞

令和6年度 第77回京都市中学校総合体育大会 総括 種目 (テニス) 記入者 (中村拓)
○大会会場について 12面のコートは10時から18時まで2日間併用。1日目は個人戦を無事に終了することができた。2日目は雷雲接近に伴い、2時間程度中断したが、決勝まで無事終了した。予備日の学校会場については天候によっては大会予定を終了することができない可能性が高いので会場の確保が課題である。
○大会・準備・競技運営について 気温が高かったため、試合中に水分などの補給ができるよう特別ルールで実施した。
○経費について 4球入り試合球を使用し経費を削減したが、熱中症対策費用が大きくなった。
○地域クラブ活動について クラブチームが2チーム以上が参加する場合はクラブチーム予選会を実施する予定であったが、男子1チームのみであったので今大会は実施せず。クラブチームの参加規程は引き続き検討が必要。
○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について 十分な注意をして大会を運営した。熱中症による救急搬送は出なかった。
○改善・検討事項について 予備会場での実施の場合、近畿総体までに大会を終わらせるには会場規模の関係で時間が足りない可能性があるため、日程などを検討したい。公立学校の教員に大会運営をお手伝いいただけるような仕組みづくりが必要。
○大会を終えて 大会本部、関係者の方々のお力添えもあり、大きな事故もなく、大会を無事に終えることができた。ありがとうございました。運営については、人員不足により、ローピンングアンパイアを置けない状態であり大会運営にかかわる先生の確保が必要などまだまだ課題もあるが、生徒の安全面を第一に考え改善していきたい。

※提出締め切り 8/23 厳守でお願いします。

令和6年度

# 第77回 京都府中学校総合体育大会

ホッケーの部



<p>令和6年度 第77回京都府中学校総合体育大会 総括</p> <p>種目 (ホッケー)</p> <p>記入者 (谷 健人)</p>
<p>○大会会場について</p> <p>特に問題はありません。</p> <p>来年度も、グリーンランドみずほ人工芝ホッケー場を使用させていただきたいです。</p>
<p>○大会・準備・競技運営について</p> <p>特に問題なくスムーズな運営をおこなうことができました。</p> <p>昨年から、合同チームによって、参加チームが減ったこともあり、朝の試合会場の準備等に余裕ができています。来年度は、開始時刻を早めることも検討します。</p>
<p>○経費について</p> <p>今年度は平日開催だったため、施設の料金が平日料金、競技役員の当日欠席等で予算のことだけ考えると少し余裕がありました。</p>
<p>○地域クラブ活動について</p> <p>参加もありませんでしたので、特にありません。</p>
<p>○熱中症の状況(発症・対策・対応・検討事項)等について</p> <p>大きなけが、熱中症もありませんでした。</p> <p>閉会式は屋根付きの広場、ミスト扇風機設置等で対策をおこないました。</p> <p>救護室として準備していたクラブハウス(空調あり)については、熱中症、ケガ等対応生徒が少ない時は、各チームに対して開放し、クーリングダウン等に利用しました。</p> <p>○改善・検討事項について</p> <p>今年度、平日開催により、競技役員確保が非常に難しかったです。来年度は休日開催での実施を検討します。(少なくとも大会当日は休日)</p>
<p>○大会を終えて</p> <p>今年度も多くの方の支えにより大会を無事に終えることができました。ありがとうございました。</p>

※提出締め切り 8/23 厳守でお願いします。

期日 令和6年7月29日(月)

会場 グリーンランドみずほ 人工芝ホッケー場

主催 京都府中学校体育連盟

京都府教育委員会

京都市教育委員会

京丹波町教育委員会

(公財) 京都府スポーツ協会

主管 口丹波中学校体育連盟

後援 京都新聞